

ボランティア新聞

2014. 8. 30

町を美しく ゴミ拾い

散らばるタバコに 残念

僕は、ボランティアで、母、妹、僕の三人で、ゴミ拾いに出かけました。「ゴミなんて、そんなに落ちていないものではないだろう。」と思

って、町を歩いていると、意外にもび、レリ

一面に広がるゴミ、ゴミ、ゴミ。タバコの吸いがらなんて、もはやあたりまえのように、

あたりに散乱してしました。また、下記の写真

真のような、空き缶のゴミも非常に多く、何

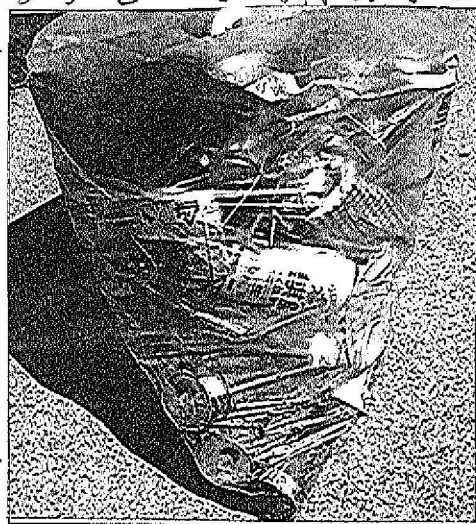
十個と落ちていました。この状況に、僕はとて

もが、かりしました。平気で道ばたにゴミを

ポイ捨てする人達がゆるせない、と思うよう

になりました。こうしたゴミは、毎日、毎日、少しずつ

増え続けているのかもしれません。今日捨てられたゴミもあ



人達がたくさんいる証拠です。

上記の写真が今回拾ったゴミです

が、やはり、空き缶のゴミ、タバ

コのゴミがとて多かったです。

一人一人がマナーを意識していれば

解決できる問題です。空き缶、

飲んだらゴミ箱へ、タバコを吸

たらゴミ箱へ。こういう、たことを

理解したうえで、ジュースを買

たり、タバコを吸、たりしてもら

いたいものです。また、町を汚す

罪の重さも理解してもらいたいも

のですね。ゴミは人々が減らそう

と努力すれば、確実に減っていく

ものです。少しずつゴミが増えて

いるなら、少しずつゴミを減らし

て、町を、日本を、世界を、美し

くしていきたいものですね。

今回のボランティアで、僕は、町の現状を知ることができました。

僕の町だけでなく、世界中いろいろな所でゴミ問題がおきている

んだと思います。そのゴミ問題が小さな問題であろうと、大きな

問題であろうと、誰かを困らせているのは確かです。世界中から

ゴミ問題で困る人をなくすためにも、マナーを意識して、少しず

つゴミを、身近な所から減らしていこうと思いました。また、今

回はゴミ拾いのボランティアを行いました。また、ゴミ問題以外

の問題も、数多くあります。これからますます問題を解決する

ため、さまざまなボランティアを行い、社会の役に立つ人間にな

るうと思います。町のことを考え、町のことを思い、そして町の

ために行動できる人間は、とてもか、こいいます。そんな人にな

るために、地域活動のボランティアや、ゴミ拾い、ボランティアの呼びかけなどを積極的行、ていきたいと思ひます。